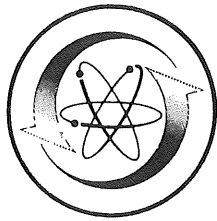


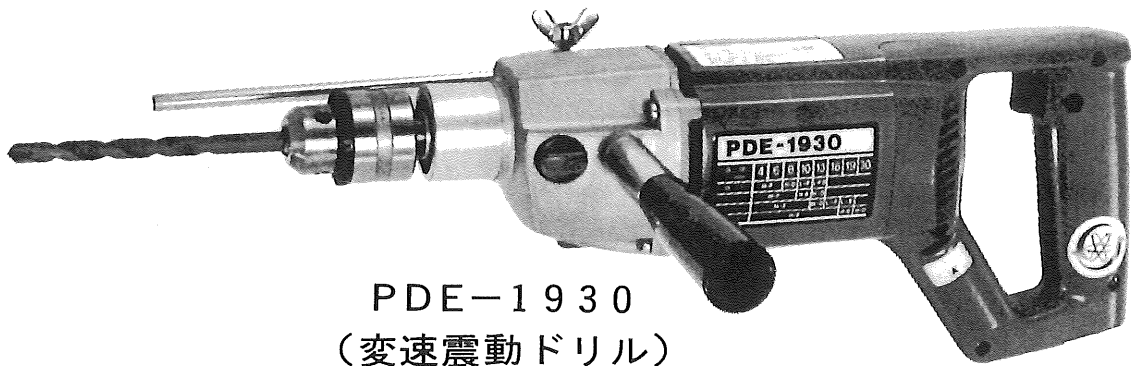
# 変速震動ドリル 2スピード震動ドリル

取扱説明書

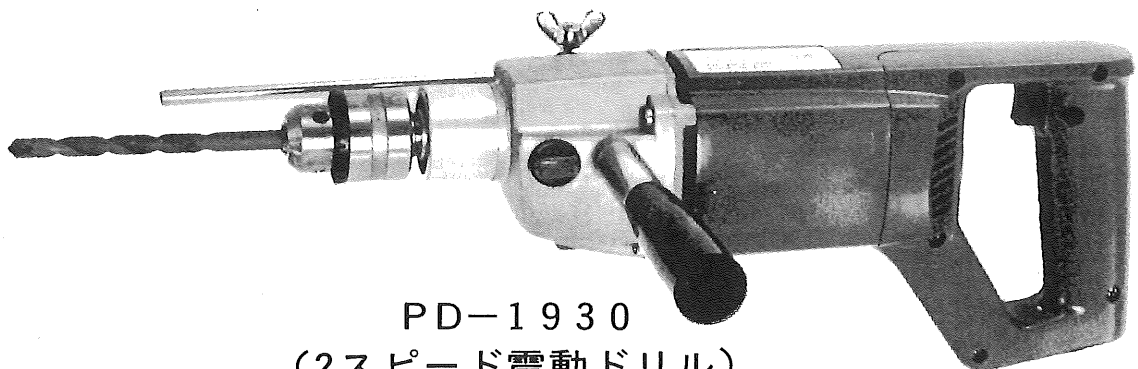
PDE-1930  
PD-1930



電子制御



PDE-1930  
(変速震動ドリル)



PD-1930  
(2スピード震動ドリル)

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

## ●ご使用に当りましての注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 壁や床など電気の配線がしてある個所に穴をあける時は、チャックや刃物、又本体の金属部分には絶対に手を触れないで下さい。たとえ電線に刃物が当たっても感電することのないようにプラスチックのハンドルと補助ハンドル部分だけでドリルを持つようにして下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異状の有無を確認した後御使用下さい。
- 運転中は刃物及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。刃物は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。  
ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 刃物は使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますと刃物が抜けたり折損する場合があります非常に危険です。
- スイッチを入れる前には、本体をしっかり保持し、モーターの回転による反力で振り回されないようにして下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合せ下さい。

## ●特 長

- 2段ギヤー変速機構と、電子制御回路を併用しており、200～1400 R. P. Mの範囲内で無段階に速度調整が出来、用途に応じた使いわけが可能です。(PDE-1930)
- 強力な回転力と打撃力により、コンクリート、タイル、石材等への穴あけがスピーディに出来ます。又、回転に切り替えることにより、電気ドリルとして、金属、木材、プラスチック等の穴あけにもご使用頂けます。
- 700Wの強力パワーにもかかわらず、非常に軽く、長時間作業にも疲れを感じません。
- 安全な二重絶縁構造により、安心してご使用頂けます。

## ●仕 様

電圧	100V
電流	7.4A
消費電力	700W
回転数	
高速	400～1400 R. P. M (PDE-1930)
	1400 R. P. M (PD-1930)
低速	200～700 R. P. M (PDE-1930)
	700 R. P. M (PD-1930)

## ●通常附属品

補助ハンドル	ストッパー
ハンドルジョイント	ストッパー保持金具

## ●特別附属品

コンクリートビット	φ5 × 85	φ8.5 × 125	φ14.3 × 170
	φ6.5 × 100	φ11 × 150	φ17.5 × 170
	φ7.5 × 125	φ14 × 160	φ19 × 170

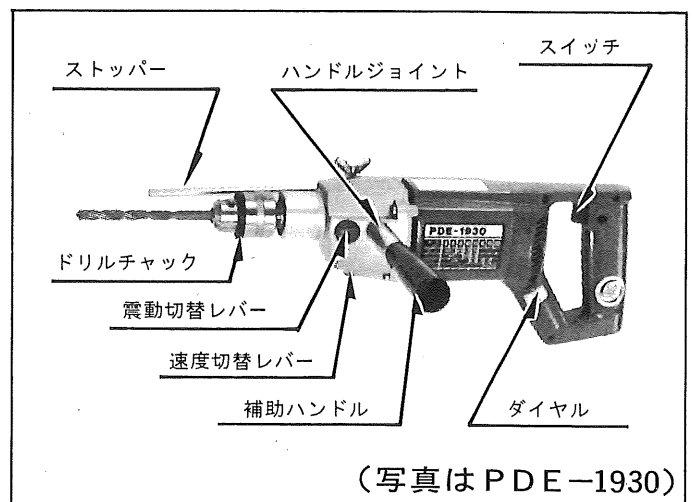
## ●スイッチ

スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。

またスイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチから指を離しても、スイッチは入ったままになります。

この場合、再度スイッチを引くとストッパーボタンがはずれスイッチは切れます。

連続使用の場合は、このストッパーボタンをご利用下さい。



## 震動数

高速	8000～28000	回/分 (PDE-1930)
	28000	回/分 (PD-1930)
低速	4000～14000	回/分 (PDE-1930)
	14000	回/分 (PD-1930)

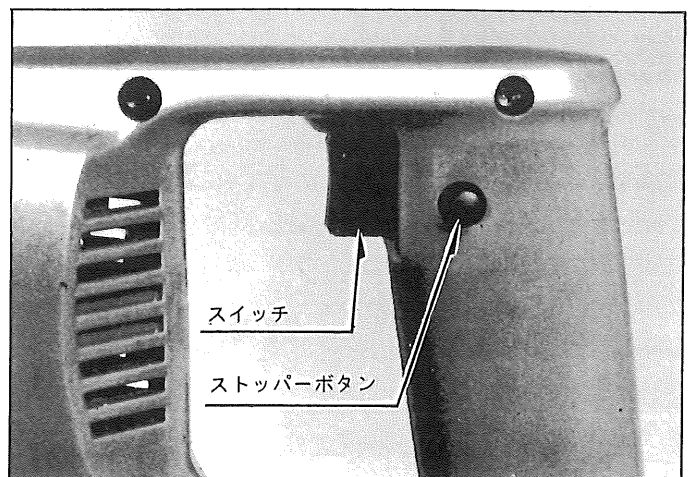
## 穴あけ能力

コンクリート	19mm
木工	30mm
鉄工	13mm

重量 3.2kg

## 回二重絶縁

蝶ボルトM6 × 10	六角ボルトM10 × 20
チャックハンドル	スチールケース

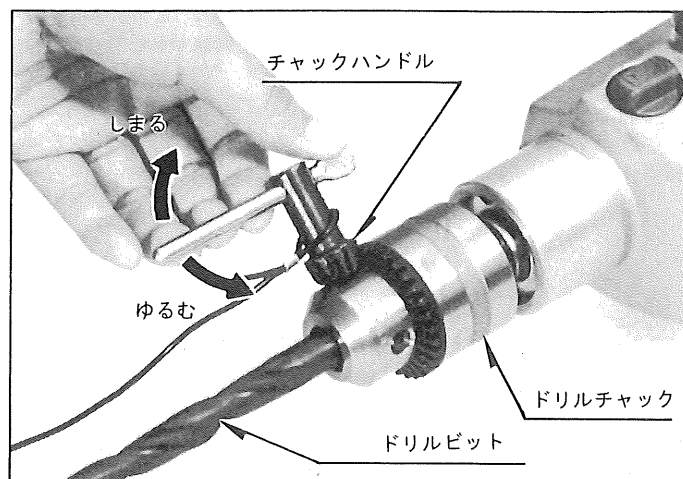


## ●ドリルビットの取付

ドリルビットの取付はチャックの奥に必ず当るように入れ、チャックの締付は3ヶ所が均等になるように締付けて下さい。

チャックの奥にドリルビットを当てない状態で使用されますと、ドリルチャックがゆるみ、ドリルチャックやドリルビットに傷をつけることがあります。

(注) コンクリート穴あけ中、ビットの先に油又は水等で急冷することは絶対に避けて下さい。(切れ味が悪くなる為)



## ●ドリル・震動ドリル切替方法

ドリル使用……切替レバーの“D”の印をドリルチャック側に回転させ、切替レバーが水平になるようにセットして下さい。

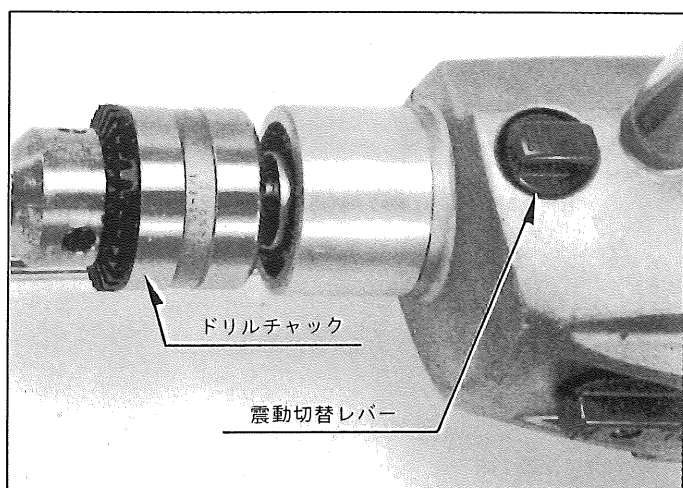
(レバーに軽くストップがかかる位置)

回転(ドリル)作用のみとなります。

震動ドリル使用……切替レバーの“H”の印をドリルチャック側に回転させ、切替レバーが水平になるようにセットして下さい。

(レバーに軽くストップがかかる位置)

回転プラス震動作用を持ちます。



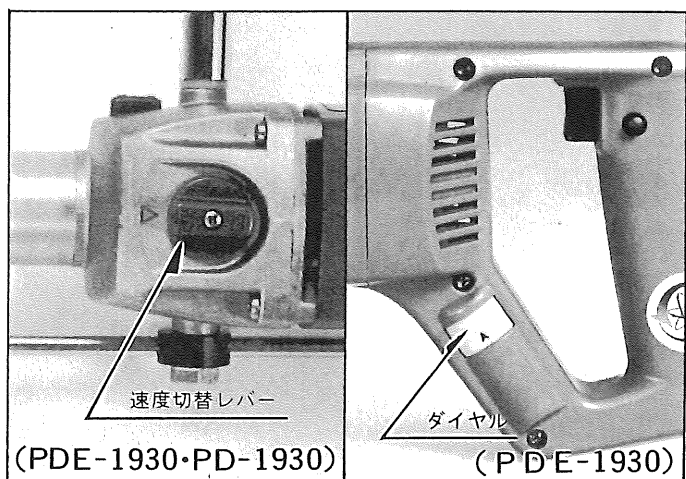
## ●速度切替方法

(PDE-1930・PD-1930)

回転速度をギヤー変速させる場合は、速度切替レバーを回転させ、“H”を矢印に合わせた場合は高速回転になり、“L”を矢印に合わせると低速回転になります。

(PDE-1930)

電子制御回路による変速は、ハンドル部のダイヤルを回転させることにより高速“H”でA(400R.P.M)～F(1400R.P.M)、低速“L”でA(200R.P.M)～F(700R.P.M)迄無段階に調整が可能です。

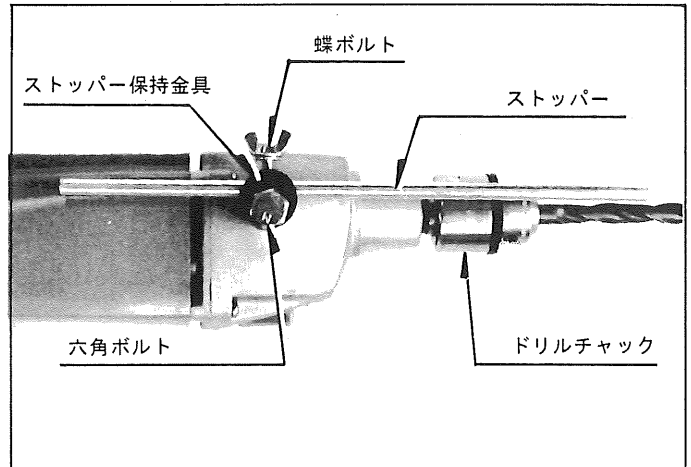


## ●各種材料に対する適正速度の目安(PDE-1930)

材料 \ ビット径	4mm	6mm	8mm	10mm	13mm	16mm	19mm	30mm
鉄	高速-F		高速-D	低速-F	低速-D~F			
アルミニウム	高速-F			高速-E	高速-D			
コンクリート	高速-F				高速-D	低速-F	低速-E	
木材	高速-F						高速-E	高速-D

## ● ストッパーの取付け

- 同じ深さに数個の穴をあける場合にストッパーをご使用下さい。
- 蝶ボルト、ストッパーをストッパー保持金具にセットした後、ストッパー保持金具をギヤーケースの左右2ヶ所のハンドル取付穴のいずれかにあてがい、スパナ等を使用して六角ボルトで固定して下さい。この時、ストッパーは、ドリルチャックと平行になるようにして下さい。



## ● 穴あけ方法とキリの選び方

- コンクリート・石材にはコンクリートビットを使用します。表面の滑り易いタイル、大理石は、切替レバーをドリルに切替えて下穴加工を行った後、震動ドリルに切替えて使用して下さい。

- 金属・プラスチックには、普通のキリをご使用下さい。

## ● 補助ハンドルの取付け




- 補助ハンドル取付個所はギヤーケースの左右2ヶ所にありますので作業に合った位置に固定してご使用下さい。
- 補助ハンドルは右にまわすと締め、左にまわすとゆるみます。

## ● 使用後のご注意

- 本体内部にごみやほこりがつきまますと動作不良や絶縁不良の原因となりますので使用後は時々清掃して下さい。
- カーボンブラシが短くなりましたらブラシとホルダー一体で交換して下さい。

## 検査合格証

- この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
		

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変更の事があります。

発売元



リョービ東和 株式会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7の49  
電話(052)761-5111

製造元



リョービ 株式会社

〒726 広島県府中市目崎町762  
電話(0847)41-4111

